



平成22年3月期 決算短信

平成22年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 日産自動車

コード番号 7201 URL <http://www.nissan-global.com/JP/IR/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) カルロス ゴーン

問合せ先責任者 (役職名) IR部 執行役員 (氏名) 田川 文二

TEL 045-523-5523

定時株主総会開催予定日 未定 有価証券報告書提出予定日 未定

配当支払開始予定日 ー

(百万円未満四捨五入)

1. 22年3月期の連結業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	7,517,277	△10.9	311,609	—	207,747	—	42,390	—
21年3月期	8,436,974	△22.1	△137,921	—	△172,740	—	△233,709	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
22年3月期	10.40	—	1.6	2.0	4.1
21年3月期	△57.38	—	△7.6	△1.6	△1.6

(参考) 持分法投資損益 22年3月期 △50,587百万円 21年3月期 △1,369百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期	10,214,820	3,015,105	26.5	663.90
21年3月期	10,239,540	2,926,053	25.6	644.60

(参考) 自己資本 22年3月期 2,707,351百万円 21年3月期 2,625,633百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22年3月期	1,177,226	△496,532	△663,989	761,495
21年3月期	890,726	△573,584	△135,013	746,912

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
21年3月期	—	11.00	—	0.00	11.00	44,807	—	1.5
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	5.00	—	5.00	10.00	—	27.9	—

3. 23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期 連結累計期間	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	8,200,000	9.1	350,000	12.3	315,000	51.6	150,000	253.9	35.85

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期 4,520,715,112株 21年3月期 4,520,715,112株
 ② 期末自己株式数 22年3月期 442,782,597株 21年3月期 447,411,696株

(参考)個別業績の概要

1. 22年3月期の個別業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	2,899,166	△5.0	△92,724	—	294,116	374.7	262,403	—
21年3月期	3,053,312	△22.2	△229,935	—	61,956	△77.6	△7,385	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期	59.86	—
21年3月期	△1.68	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
22年3月期	4,131,243	1,901,847	46.0	433.33				
21年3月期	3,967,294	1,635,545	41.2	372.63				

(参考) 自己資本 22年3月期 1,899,460百万円 21年3月期 1,633,456百万円

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでいます。
- ・従いまして、今後の当社グループの事業領域を取りまく経済情勢、市場の動向、為替の変動等により、実際の業績が現状の業績見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。
- ・連結業績予想の1株当たり当期純利益は、当社、ルノー及びダイムラーAGの3社による資本提携に関連した第三者割当による自己株式の処分等を反映した期中平均株式数を基に算定しています。

1. 経営成績

1) 経営成績に関する分析

①2009年度業績状況

2009年度のグローバル全体需要は2008年度の6,160万台から6,410万台に増加しました。これは主として各国政府による需要喚起策や、中国市場を中心とする新興市場の拡大によるものです。

日産のグローバル販売台数は前年比3%増の351万5千台となりました。当社の販売は、全体需要にほぼ連動した結果となり、グローバルな市場占有率は5.5%となりました。2009年度の第4四半期のグローバル販売台数は、前年同期比29.7%増の101万台に達しました。第3四半期と同様に、中国の販売の伸びと、大部分の成熟市場の販売回復が台数増につながりました。

日本国内の全体需要はエコカー減税、買い替え補助金に支えられ、前年を3.8%上回りました。当社の販売台数も前年比2.9%増の63万台となりました。市場占有率は前年並みの12.9%です。

米国の全体需要は前年比9.3%減の1,080万台に留まりました。当社の販売台数は前年比3.8%減の82万4,000台となり、市場占有率は7.6%となりました。第4四半期の米国における販売台数は30.6%増加し、市場占有率は過去最高の9%に到達しました。

欧州は全体需要が前年から6.4%減少する中、当社の販売は51万7,000台で、減少を2.4%に止め、市場占有率は2.8%と微増になりました。各国政府の買い替え助成に支えられ、西ヨーロッパにおける当社の販売台数は前年から24.5%伸びましたが、60.6%減少したロシアの販売落ち込みで相殺されました。

中国における当社の販売台数は前年比38.7%増の75万6,000台に達しました。一方、市場占有率は、市場の伸びに供給が追いつかなかつたため、前年比わずかに減少し6%に留まっています。2009年度第4四半期の中国の販売台数は前年比48.1%増の21万4,000台となりました。2010年度第1四半期の販売は引き続き伸びており、前年比68.2%増の24万3,200台に達しています。

その他市場の販売状況について、タイにおける当社の販売台数は前年比24.2%増の3万4,600台となり、中東における当社の販売台数は前年比19.7%減の17万9,100台に留まりました。また、オーストラリアにおける販売台数は前年比1.2%減の5万5,600台となりました。

2009年度の連結売上高は前年比10.9%減の7兆5,173億円となりましたが、これは円高の影響が、台数増による増収を相殺したことによるものです。

連結営業利益は前年度の1,379億円の損失から、3,116億円の黒字に転じました。

営業利益の増減要因：

- ・ 為替レートの変動により、1,625億円の減益となりました。通貨別には、主に米ドルが860億円、ロシアルーブルが280億円、そしてカナダドルが140億円の減益要因となりました。
- ・ 購買コストの削減は2,154億円の増益要因となりました。これには、原材料価格とエネルギー費の減少による810億円の増益が含まれています。
- ・ 台数・車種構成はグローバル販売台数が増加した結果、269億円の増益要因となりました。2009年度第4四半期は殆どの市場で台数が回復した結果、1,531億円の増益要因となりました。
- ・ 販売・マーケティング費用は宣伝費等の固定費削減で、271億円の増益要因となりました。一方、欧州では厳しい市場に対応するため、販売奨励金が増加しました。
- ・ 北米のリース車両残存価値リスクに対する引当金は1,417億円の増益要因となり、中古車価格の改善によるリース期間終了車両の売却益も寄与しました。
- ・ 研究開発費は645億円減少しました。
- ・ 販売金融事業は501億円の増益要因となりました。これは主として各国で資金調達コストが改善するとともに、貸倒引当金が前年度に比べ、減少したためです。
- ・ 残る863億円の増益要因は、生産コスト、一般管理費等の固定費の削減と関係会社の利益改善によるものです。

連結当期純利益は424億円となり、前年度の2,337億円の損失から改善しました。

2009年度のフリーキャッシュフローは累計で3,755億円のプラスとなりました。グロスとネット両方において、自動車事業有利子負債は飛躍的に減少しています。2009年度末現在の自動車事業実質有利子負債は297億円となり、2008年度末に対して、3,582億円減少しました。負債の構成も、より不安定な短期借り入れの比率を減らしてきた結果、改善しています。

2009年度第4四半期のグローバル生産台数は95万1,000台に達しました。日産は柔軟な態勢で、需要の回復に機敏に対応し、生産を調整しています。

また、在庫管理を徹底した結果、2009年度末の新車の在庫は低水準の47万台に留まっています。当社は引き続き厳格な在庫管理に取り組み、フリーキャッシュフローへの影響を最小限に抑えます。

②2010年度の見通し

2010年度はグローバルな全体需要6,600万台を前提として、当社のグローバル販売台数は前年比8%増の380万台と過去最高を見込んでいます。グローバル市場占有率は5.8%となります。また、グローバル生産台数は375万台を計画しています。

2010年度には以下の通り、グローバルで10車種の新型車を発売し、各地域に10を越える新車を投入します。

- ・ 日本にはジューク、エルグランド、新型ミニバンと新型の軽自動車を投入。
- ・ 米国、湾岸諸国、ロシアにインフィニティQX
- ・ 米国に商用バンのNVシリーズとコンバーチブル・クロスオーバーを投入
- ・ 米国とカナダでは新型クエストを発売
- ・ ゼロ・エミッション車、日産リーフを米国、日本、欧州で発売
- ・ グローバル・コンパクト・カーシリーズ第二弾の手頃な価格のセダンを投入予定

2010年度のリスクは長引く円高、原材料価格の高騰、先行き不透明な世界市場、そして不安定な欧州情勢が挙げられます。一方、好機は為替レートが想定より改善すること、中国市場の拡大、アライアンス・パートナーであるルノーとのシナジー創出の加速化、そしてダイムラーとのさらなる戦略的協力です。

以上の見通しに基づいて、2010年度の業績予測を次の通りと見込んでいます。為替予測は1米ドル90円、1ユーロ120円を前提としています。

- ・ 売上高は8兆2,000億円
- ・ 営業利益は3,500億円
- ・ 経常利益は3,150億円
- ・ 当期純利益は1,500億円
- ・ 設備投資は3,600億円
- ・ 研究開発費は4,300億円
- ・ フリーキャッシュフローはプラス
- ・ 2010年度末には、自動車事業実質有利子負債をゼロとする

営業利益の増減要因

- ・ 為替レートは300億円の減益要因となる見込みで、その大部分を占めるのは米ドルです。
- ・ 北米におけるリース車両残存価値リスクに対する引当金は400億円の減益要因となる見込みです。これは主として、2009年度には、中古車価格の上昇によるリース期間終了車両の売却益が計上されていたためです。
- ・ 購買コストの削減は600億円の増益要因となります。これには、原材料価格とエネルギー費の高騰による減益分が含まれます。
- ・ 台数・車種構成はグローバル販売台数の拡大によって、2,700億円の増益要因となります。
- ・ 販売・マーケティング費用は、宣伝費等の固定費が従来水準に戻り、台数増に伴う販売奨励金の増加で、1,400億円の減益要因となります。
- ・ 研究開発費は450億円増加する見込みです。
- ・ 残る366億円の減益要因は、主に生産コストの増加と労務費が一部危機前の水準に戻ることに由来するものです。

③リカバリー活動の方向性

2009年度は当初の予想を上回る業績を実現したものの、市場は依然として不安定な状態が続いています。日産は全社をあげて、リカバリー・プランの完遂に全力を注ぎます。リカバリー・プランは、以下の三つの柱を中心に取り組んでいきます。

- ・ 売上の増大
- ・ コストの徹底管理
- ・ フリーキャッシュフローの創出

一つ目は売上の増大です。販売台数は、全体需要の変動等、外的要因に左右される面はあるものの、台数増に向けて様々な取り組みを加速します。当社は主要市場で、新型車10車種の発売をテコに、市場占有率向上に向けた具体策を進めていきます。また、毎月グローバルなカー・フローを注意深く確認し、あらゆる機会を捉えて対策を講じています。

新車販売に加え、アフターセールス、販売金融、OEMビジネス等、関連事業の拡大にも注力しています。2010年度は、特装・架装事業、部品事業ならびにサービス事業の強化、販売金融事業の地域拡大、そして、当社の技術的な強みを活かしたライセンスビジネス等、車両、パワートレイン、技術に関連した事業の展開にも取り組んでいます。

二つ目はコストの徹底管理です。原価低減活動は、2010年度もリカバリー・プランの重点領域となります。モノづくりの中核である開発、購買、生産、サプライ・チェーン・マネジメント部門は引き続き、テクニカルな原価低減、部品仕様・種類の低減、材料使用量の変更に關わる実行計画を中心に取り組んでいきます。原価低減と為替レートの変動に対応すべく、車両、部品、パワートレインのソーシングの変更及び部品の国産化を進めていきます。モノづくり部門による原価低減活動に加えて、マーケティング費用、生産コスト、研究開発費、時間外手当、出張費、一般管理費等の費用の効率化にも努めています。危機対応で導入した複数の暫定措置は解除するものの、新たな基準に照らして経費管理を行います。つまり、一部の危機対応措置が全社的に新たな標準になるということです。

三つ目の柱はフリーキャッシュフローの創出です。2009年度は利益の改善と、在庫、売掛金、買掛金から成る運転資金の徹底管理が功を奏し、フリーキャッシュフローをプラスにするという目標を達成しました。

2010年度は販売台数増と、インドやタイからのソーシングの増加に伴い、運転資金はフリーキャッシュフローの悪化要因になる見込みです。しかしながら、当社は継続的な部品種類の削減等による在庫管理の徹底で、マイナスの影響を最小限に抑えます。更に、運転資金に加え、フリーキャッシュフローの主な構成要素の管理にも引き続き務めます。

以上、これら3つの柱に重点的に取り組むことで、今年度、日産は完全回復を果たすことができると考えています。

ルノー・日産アライアンスは自動車業界で有効なビジネス・モデルを確立しました。大規模且つ複雑な組織体系でも、それぞれのアイデンティティと自主性を維持しつつ、規模を活かして協業することに成功しています。当アライアンスは、戦略的なパートナーシップを通じて、各社が単独では成し得なかった成果を生み出しています。ルノー、そして新たに加わったダイムラーとの協力が、日産の本格回復に寄与し、今後の成長を支えると考えています。

日産は正しい方向に進んでおり、ルノーと共に、将来の自動車産業の発展を支える企業を目指しています。

2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.7%増加し、5兆5,804億円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が2,121億円、現金及び預金が1,697億円それぞれ増加したこと等によるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.6%減少し、4兆6,344億円となりました。これは主として機械装置及び運搬具が1,687億円減少したこと等によるものです。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.2%減少し、10兆2,148億円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し、3兆8,569億円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が3,794億円増加し、短期借入金が3,115億円、コマーシャル・ペーパーが4,648億円それぞれ減少したこと等によるものです。固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.5%増加し、3兆3,429億円となりました。これは主として長期借入金が920億円増加し、社債が882億円減少したこと等によるものです。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、7兆1,997億円となりました。

(ハ) 純資産

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末の2兆9,261億円に比べて3.0%増加し、3兆151億円となりました。これは主として、当期純利益424億円による増加、為替換算調整勘定(損)が303億円減少したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、財務活動による支出が増加したものの、営業活動による収入が増加したこと、投資活動による支出が減少したことにより、前連結会計年度に比べ146億円(2.0%)増の7,615億円となりました。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によって生み出された資金は1兆1,772億円となり、前連結会計年度の8,907億円に比べて2,865億円増加しました。これは売上債権、たな卸資産の増加があったものの、主として仕入債務の増加及び、税金等調整前当期純損失が税金等調整前当期純利益に転じたこと等によるものであります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による支出は4,965億円となり、前連結会計年度の5,736億円に比べて771億円減少しました。これは主として、固定資産の取得による支出やリース車両の取得による支出が減少したこと等によるものであります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による支出は6,640億円となり、前連結会計年度の1,350億円に比べて5,290億円増加しました。これは配当金の支払額が減少したものの、主として借入金による資金調達が増加したこと等によるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりです。

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期
自己資本比率(%)	29.4	25.6	26.5
時価ベースの自己資本比率(%)	28.1	13.9	32.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	3.5	5.3	3.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	8.5	6.8	10.9

(注) 自己資本比率： 自己資本/総資産
 時価ベースの自己資本比率： 株式時価総額/総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ： 営業キャッシュ・フロー/利払い

- ※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。
- ※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により計算しています。
- ※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しています。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている負債を対象としています。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

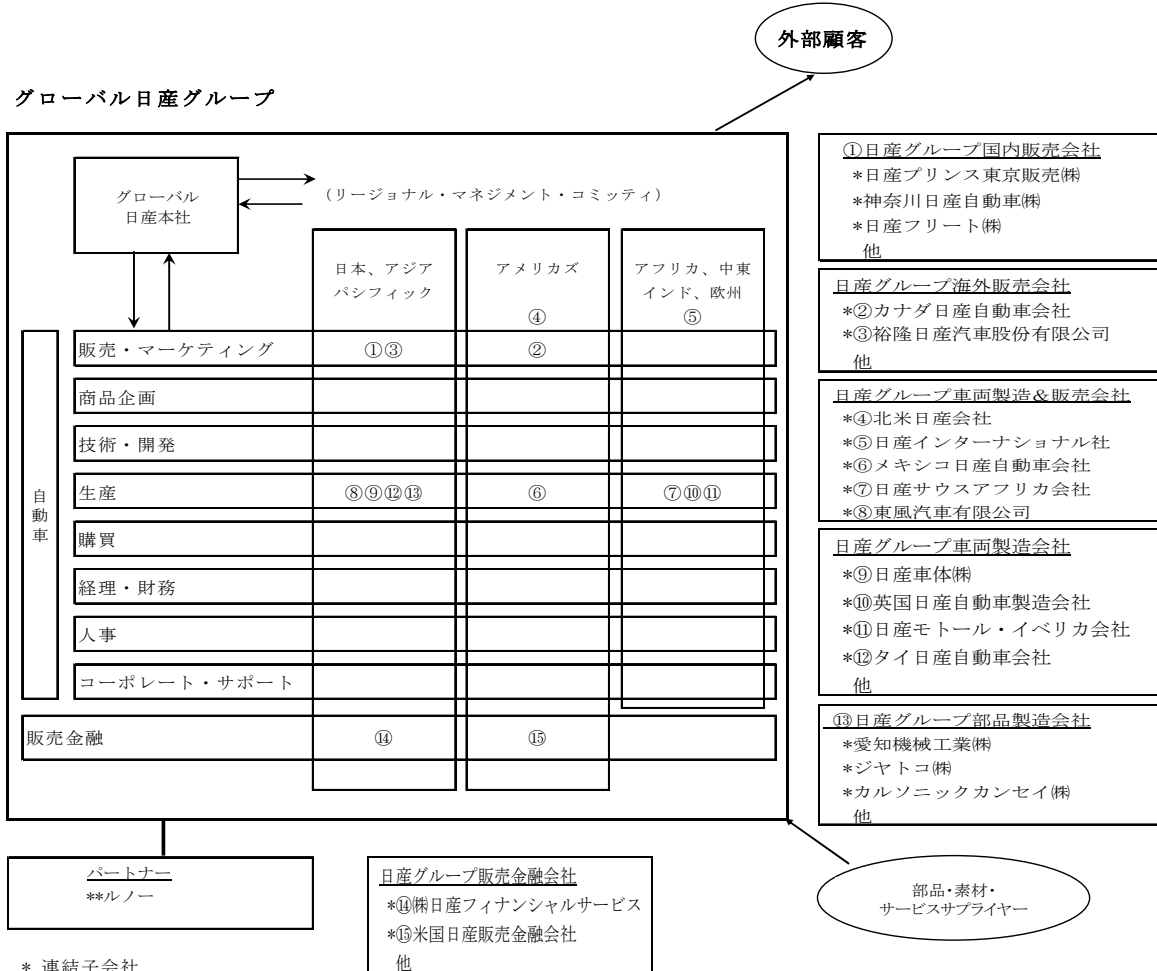
日産の戦略的な取り組みは、グローバル企業として持続可能な価値創造を果たすという長期的なビジョンだけでなく、株主価値を最大化するという日産のコミットメントでもあります。現在の経営状況と今年のリスクおよび好機を鑑みた上で、2010年度は、中間期に5円、期末に5円と、年間で10円の復配を実施する予定です。

2. 企業集団の状況

当社グループは当社と当社の子会社、関連会社及び当社のその他の関係会社で構成され、自動車、フォークリフト、マリン及びそれぞれの部品の製造・販売を主な事業内容とし、さらに上記事業における販売活動を支援するために販売金融サービスを行っています。

当社グループは世界的な本社機能として「グローバル日産本社」を設置し、上記事業への資源配分を決定し、定期的にその経営成績を検討しています。また当社グループは3つの地域のマネジメント・コミッティによる地域管理と研究・開発、購買、生産といった機能軸による地域を越えた活動を有機的に統合した組織（グローバル日産グループ）により運営されています。

当社グループの構成図は以下の通りです。



* 連結子会社
** 持分法適用会社

- ・上記の他に*日産トレーディング(株)、*日産ネットワークホールディングス(株)他の関係会社があります。
- ・また上記のうち、国内証券市場に上場している連結子会社は以下のとおりであります。
- 日産車体(株)…東京、愛知機械工業(株)…東京・名古屋、カルソニックカンセイ(株)…東京
- ・アメリカズは北中南米を含みます。

3. 【連結財務諸表】
 (1) 【連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	632,714	802,410
受取手形及び売掛金	429,078	641,154
販売金融債権	2,710,252	2,645,853
有価証券	126,968	50,641
商品及び製品	498,423	540,407
仕掛品	118,794	127,190
原材料及び貯蔵品	142,853	134,681
繰延税金資産	226,516	229,093
その他	492,460	500,434
貸倒引当金	△98,676	△91,453
流動資産合計	5,279,382	5,580,410
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	668,943	679,829
機械装置及び運搬具（純額）	2,149,693	1,980,991
土地	688,704	675,029
建設仮勘定	147,126	125,792
その他（純額）	455,581	396,488
有形固定資産合計	4,110,047	3,858,129
無形固定資産	167,218	143,911
投資その他の資産		
投資有価証券	300,577	268,755
長期貸付金	23,045	11,125
繰延税金資産	113,320	133,666
その他	251,951	223,696
貸倒引当金	△6,000	△4,872
投資その他の資産合計	682,893	632,370
固定資産合計	4,960,158	4,634,410
資産合計	10,239,540	10,214,820

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	621,904	1,001,287
短期借入金	660,956	349,427
1年内返済予定の長期借入金	770,494	695,655
コマーシャル・ペーパー	639,152	174,393
1年内償還予定の社債	220,884	407,130
リース債務	71,379	64,984
未払費用	452,065	523,444
繰延税金負債	198	114
製品保証引当金	79,881	76,816
その他	471,781	563,608
流動負債合計	3,988,694	3,856,858
固定負債		
社債	595,309	507,142
長期借入金	1,700,015	1,791,983
リース債務	105,539	86,552
繰延税金負債	447,140	445,299
製品保証引当金	102,142	102,516
退職給付引当金	185,012	175,638
役員退職慰労引当金	1,971	1,303
その他	187,665	232,424
固定負債合計	3,324,793	3,342,857
負債合計	7,313,487	7,199,715
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,814	605,814
資本剰余金	804,470	804,470
利益剰余金	2,415,735	2,456,523
自己株式	△269,540	△267,841
株主資本合計	3,556,479	3,598,966
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,622	1,045
繰延ヘッジ損益	△9,490	△4,012
連結子会社の貨幣価値変動会計に基づく再評価積立金	△13,945	△13,945
在外子会社の年金会計に係る未積立債務	1,337	1,115
為替換算調整勘定	△906,126	△875,818
評価・換算差額等合計	△930,846	△891,615
新株予約権	2,089	2,387
少数株主持分	298,331	305,367
純資産合計	2,926,053	3,015,105
負債純資産合計	10,239,540	10,214,820

(2) 【連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	8,436,974	7,517,277
売上原価	7,118,862	6,146,219
売上総利益	1,318,112	1,371,058
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	223,542	158,451
サービス保証料	57,968	63,031
製品保証引当金繰入額	92,093	81,764
販売諸費	259,342	87,378
給料及び手当	377,456	337,872
退職給付費用	37,151	28,223
消耗品費	6,264	5,177
減価償却費	78,020	65,289
貸倒引当金繰入額	94,941	45,984
のれん償却額	6,494	6,221
その他	222,762	180,059
販売費及び一般管理費合計	1,456,033	1,059,449
営業利益又は営業損失(△)	△137,921	311,609
営業外収益		
受取利息	18,663	12,805
受取配当金	4,048	2,963
為替差益	5,012	—
雑収入	10,398	13,358
営業外収益合計	38,121	29,126
営業外費用		
支払利息	33,798	28,995
持分法による投資損失	1,369	50,587
退職給付会計基準変更時差異の処理額	11,023	10,905
為替差損	—	10,554
デリバティブ損失	—	11,251
雑支出	26,750	20,696
営業外費用合計	72,940	132,988
経常利益又は経常損失(△)	△172,740	207,747

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	57,577	8,473
投資有価証券売却益	440	3,080
国内販売会社の再編に伴うみなし売却益	—	3,921
その他	4,139	5,078
特別利益合計	62,156	20,552
特別損失		
固定資産売却損	6,253	2,469
固定資産廃棄損	17,456	17,439
減損損失	19,649	35,682
投資・債権評価損	3,449	5,783
連結子会社の事業の再編に伴う損失	4,150	—
北米会社の退職給付債務計算基準日変更に伴う損失	1,949	—
特別退職加算金	42,389	18,344
その他	12,892	6,962
特別損失合計	108,187	86,679
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△218,771	141,620
法人税、住民税及び事業税	△18,348	112,825
法人税等調整額	55,286	△21,285
法人税等合計	36,938	91,540
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△22,000	7,690
当期純利益又は当期純損失(△)	△233,709	42,390

(3) 【連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	605,814	605,814
当期末残高	605,814	605,814
資本剰余金		
前期末残高	804,470	804,470
当期末残高	804,470	804,470
利益剰余金		
前期末残高	2,726,859	2,415,735
実務対応報告第18号適用による期首変動	47,114	—
当期変動額		
剰余金の配当	△126,303	—
当期純利益又は当期純損失(△)	△233,709	42,390
合併による増加	147	—
連結範囲の変動	△1,911	△1,276
持分法の適用範囲の変動	3,538	△326
当期変動額合計	△358,238	40,788
当期末残高	2,415,735	2,456,523
自己株式		
前期末残高	△269,003	△269,540
当期変動額		
自己株式の処分	—	1,753
自己株式の取得	△537	△54
当期変動額合計	△537	1,699
当期末残高	△269,540	△267,841
株主資本合計		
前期末残高	3,868,140	3,556,479
実務対応報告第18号適用による期首変動	47,114	—
当期変動額		
剰余金の配当	△126,303	—
当期純利益又は当期純損失(△)	△233,709	42,390
自己株式の処分	—	1,753
自己株式の取得	△537	△54
合併による増加	147	—
連結範囲の変動	△1,911	△1,276
持分法の適用範囲の変動	3,538	△326
当期変動額合計	△358,775	42,487
当期末残高	3,556,479	3,598,966

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	5,750	△2,622
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△8,372	3,667
当期変動額合計	△8,372	3,667
当期末残高	△2,622	1,045
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△8,471	△9,490
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,019	5,478
当期変動額合計	△1,019	5,478
当期末残高	△9,490	△4,012
連結子会社の貨幣価値変動会計に基づく再評価積立金		
前期末残高	79,417	△13,945
実務対応報告第18号適用による期首変動	△93,362	—
当期末残高	△13,945	△13,945
在外子会社の土地再評価差額金		
前期末残高	6,238	—
実務対応報告第18号適用による期首変動	△6,238	—
当期末残高	—	—
在外子会社の年金会計に係る未積立債務		
前期末残高	△4,290	1,337
実務対応報告第18号適用による期首変動	5,636	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△9	△222
当期変動額合計	△9	△222
当期末残高	1,337	1,115
為替換算調整勘定		
前期末残高	△441,820	△906,126
実務対応報告第18号適用による期首変動	6,072	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△470,378	30,308
当期変動額合計	△470,378	30,308
当期末残高	△906,126	△875,818
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△363,176	△930,846
実務対応報告第18号適用による期首変動	△87,892	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△479,778	39,231
当期変動額合計	△479,778	39,231
当期末残高	△930,846	△891,615

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
新株予約権		
前期末残高	1,714	2,089
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	375	298
当期変動額合計	375	298
当期末残高	2,089	2,387
少数株主持分		
前期末残高	342,765	298,331
実務対応報告第18号適用による期首変動	△898	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△43,536	7,036
当期変動額合計	△43,536	7,036
当期末残高	298,331	305,367
純資産合計		
前期末残高	3,849,443	2,926,053
実務対応報告第18号適用による期首変動	△41,676	—
当期変動額		
剰余金の配当	△126,303	—
当期純利益又は当期純損失(△)	△233,709	42,390
自己株式の処分	—	1,753
自己株式の取得	△537	△54
合併による増加	147	—
連結範囲の変動	△1,911	△1,276
持分法の適用範囲の変動	3,538	△326
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△522,939	46,565
当期変動額合計	△881,714	89,052
当期末残高	2,926,053	3,015,105

(4) 【連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△218,771	141,620
減価償却費(リース車両除く固定資産)	438,849	397,553
減価償却費(長期前払費用)	25,966	21,086
減価償却費(リース車両)	301,547	242,375
減損損失	19,649	35,682
貸倒引当金の増減額(△は減少)	27,978	△4,818
投資勘定の評価減	3,047	5,252
リース車両残価損失(将来実現分)	107,354	
リース車両残価損失純増減(△は益)		△31,594
受取利息及び受取配当金	△22,711	△15,768
支払利息	132,853	108,179
固定資産売却損益(△は益)	△51,324	△6,004
固定資産廃棄損	17,456	17,439
投資有価証券売却損益(△は益)	△399	△2,092
国内販売会社の再編に伴うみなし売却損益(△は益)	—	△3,921
売上債権の増減額(△は増加)	239,067	△196,302
販売金融債権の増減額(△は増加)	377,422	5,079
たな卸資産の増減額(△は増加)	108,393	△16,425
仕入債務の増減額(△は減少)	△488,226	461,428
退職給付会計基準変更時差異の処理額	11,023	10,905
退職給付費用	60,795	63,683
退職給付引当金の取崩による支払額	△35,403	△83,917
その他	34,619	92,673
小計	1,089,184	1,242,113
利息及び配当金の受取額	22,601	16,126
利息の支払額	△130,857	△107,529
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△90,202	26,516
営業活動によるキャッシュ・フロー	890,726	1,177,226
投資活動によるキャッシュ・フロー		
短期投資の純増減額(△は増加)	△3,681	△77,979
固定資産の取得による支出	△386,122	△275,740
固定資産の売却による収入	156,261	49,791
リース車両の取得による支出	△664,077	△498,933
リース車両の売却による収入	372,952	367,669
長期貸付けによる支出	△21,816	△12,885
長期貸付金の回収による収入	16,321	16,609
投資有価証券の取得による支出	△24,374	△19,104
投資有価証券の売却による収入	1,618	3,307
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	7,922
その他	△20,666	△57,189
投資活動によるキャッシュ・フロー	△573,584	△496,532

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△622,231	△773,286
長期借入れによる収入	1,561,421	847,540
社債の発行による収入	73,336	316,414
長期借入金の返済による支出	△781,986	△751,393
社債の償還による支出	△150,017	△216,936
少数株主からの払込みによる収入	1,991	1,937
自己株式の取得による支出	△34	△54
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△86,630	△85,424
配当金の支払額	△126,303	—
少数株主への配当金の支払額	△4,574	△2,787
その他	14	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△135,013	△663,989
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,760	△2,239
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	154,369	14,466
現金及び現金同等物の期首残高	584,102	746,912
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	8,441	149
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△32
現金及び現金同等物の期末残高	746,912	761,495

5) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

該当事項なし

6) 連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

① 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

(1) 連結子会社 204社 (国内 82社、海外 122社)

なお、上記以外の子会社については、連結財務諸表に重要な影響を与えていないため連結の範囲から除外しています。

(2) 持分法適用会社

非連結子会社 36社 (国内 20社、海外 16社)

関連会社 19社 (国内 17社、海外 2社)

なお、上記以外の子会社及び関連会社については、当期純損益及び利益剰余金等に重要な影響を与えていないため持分法適用の範囲から除外しています。

(3) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結新規 7社 連結除外 5社

持分新規 4社 持分除外 3社

異動の主な理由は、新規会社は新規設立、株式取得又は重要性の増加等によるものであり、除外会社は株式売却、清算等によるものです。

② 連結子会社の決算日等に関する事項

(1) 連結子会社のうち、決算日が連結決算日(3月31日)と異なる子会社は次のとおりです。

・12月31日が決算日の会社・・・東風汽車有限公司、裕隆日産汽車股份有限公司、メキシコ日産自動車会社他35社

(2) 12月31日が決算日の会社のうち、メキシコ日産自動車会社他9社については、連結決算日における仮決算による財務諸表で連結しています。また、東風汽車有限公司、裕隆日産汽車股份有限公司他26社については、各社の決算日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について調整を行ったうえで連結しています。

7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

当連結会計年度より、「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3)(企業会計基準第19号平成20年7月31日)を適用しています。

なお、当連結会計年度の連結財務諸表に与える影響は発生していません。

8) 連結財務諸表に関する注記事項

① 有形固定資産の減価償却累計額

(単位：百万円)
4,272,623
(内、リース資産 188,995百万円)

② 保証債務等の残高

(1) 保証債務残高

(単位：百万円)
118,192
(うち、従業員向け 116,283百万円、その他 1,909百万円)

(2) 保証予約残高

472

③ 一般管理費および当期製造費用に含まれる研究開発費

(単位：百万円)
385,456

④ 減損損失

用途	種類	場所	金額(百万円)
遊休資産	土地、建物及び構築物、機械装置等	神奈川県横浜市、他78件	6,856
売却資産	土地等	大阪府茨木市、他1件	734
処分予定資産	土地、建物及び構築物、機械装置、施設利用権等	メキシコ メキシコ連邦区メキシコ市、兵庫県伊丹市、他52件	21,705
その他	のれん	-	6,387

⑤ 連結株主資本等変動計算書関係

当連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

(1) 発行済み株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(千株)	4,520,715	-	-	4,520,715

(2) 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(千株)	447,412	80	4,709	442,783

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、次の通りです。

単元未満株式の買取による増加	75千株
持分法適用会社保有分の増加による増加	5千株

減少数の内訳は、次の通りです。

持分法適用会社保有分の減少による減少	4,709千株
--------------------	---------

(3) 新株予約権等に関する事項

会社名	内訳	目的となる株式の種類	目的となる株式の数(千株)				当連結会計年度末残高(百万円)
			前連結会計年度末	当連結会計年度増加	当連結会計年度減少	当連結会計年度末	
提出会社	ストックオプションとしての新株予約権			-			2,387
	合計			-			2,387

(4) 配当に関する事項

当連結会計期間において、該当事項はない。

⑥ 連結キャッシュ・フロー計算書関係

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(平成22年3月31日現在)	(単位：百万円)
現金及び預金勘定	802,410
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 91,050
有価証券勘定の内、現金同等物に含まれるもの (*)	50,135
現金及び現金同等物	<u>761,495</u>

* 在外会社の容易に換金可能な短期投資

⑦ セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度（自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）

(単位：百万円)

	自動車	販売金融	計	消去	連結
I 売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	7,771,925	665,049	8,436,974	—	8,436,974
(2) セグメント間の内部売上高	39,922	11,752	51,674	(51,674)	—
計	7,811,847	676,801	8,488,648	(51,674)	8,436,974
営業費用	8,010,985	643,633	8,654,618	(79,723)	8,574,895
営業利益又は営業損失(△)	△ 199,138	33,168	△ 165,970	28,049	△ 137,921
II 資産、減価償却費、減損損失及び資本的支出					
資産	6,584,071	4,638,858	11,222,929	(983,389)	10,239,540
減価償却費	450,391	315,971	766,362	—	766,362
減損損失	19,237	412	19,649	—	19,649
資本的支出	404,075	646,124	1,050,199	—	1,050,199

当連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

(単位：百万円)

	自動車	販売金融	計	消去	連結
I 売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,967,373	549,904	7,517,277	—	7,517,277
(2) セグメント間の内部売上高	27,527	8,519	36,046	(36,046)	—
計	6,994,900	558,423	7,553,323	(36,046)	7,517,277
営業費用	6,768,834	480,921	7,249,755	(44,087)	7,205,668
営業利益	226,066	77,502	303,568	8,041	311,609
II 資産、減価償却費、減損損失及び資本的支出					
資産	6,902,297	4,355,903	11,258,200	(1,043,380)	10,214,820
減価償却費	401,994	259,020	661,014	—	661,014
減損損失	35,682	—	35,682	—	35,682
資本的支出	295,451	479,222	774,673	—	774,673

前第4四半期連結会計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）

(単位：百万円)

	自動車	販売金融	計	消去	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,604,439	146,712	1,751,151	—	1,751,151
(2) セグメント間の内部売上高	10,515	3,167	13,682	(13,682)	—
計	1,614,954	149,879	1,764,833	(13,682)	1,751,151
営業利益又は営業損失(△)	△ 223,574	△ 11,360	△ 234,934	4,553	△ 230,381

当第4四半期連結会計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

(単位：百万円)

	自動車	販売金融	計	消去	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,006,786	130,917	2,137,703	—	2,137,703
(2) セグメント間の内部売上高	7,234	2,021	9,255	(9,255)	—
計	2,014,020	132,938	2,146,958	(9,255)	2,137,703
営業利益	62,608	18,423	81,031	1,629	82,660

(注) 1. 事業の種類区分は、製品の種類、性質、販売市場等の類似性を考慮して行っております。

2. 各事業区分の主要製品等

(1) 自動車…乗用車、トラック、バス、フォークリフト、海外生産用部品等

(2) 販売金融…クレジット、リース等

2. 事業セグメント別 連結財務諸表

- ・販売金融事業は(株)日産フィナンシャルサービス(日本)、米国日産販売金融会社(米国)、エヌアールフィナンシャル(メキシコ)他7社の計10社及びカナダ日産自動車会社の販売金融事業(カナダ)で構成されています。
- ・自動車事業及び消去の数値は連結値から販売金融事業の数値を差し引いたものとしています。

(1) 事業セグメント別 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	自動車事業及び消去		販売金融事業		連結計		
	当連結会計年度末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	当連結会計年度末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	当連結会計年度末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
資産 の 部	流動資産	2,572,879	2,189,775	3,007,531	3,089,607	5,580,410	5,279,382
	現金及び預金	795,435	621,783	6,975	10,931	802,410	632,714
	受取手形及び売掛金	640,830	428,858	324	220	641,154	429,078
	販売金融債権	△ 72,404	△ 89,940	2,718,257	2,800,192	2,645,853	2,710,252
	棚卸資産	782,088	734,366	20,190	25,704	802,278	760,070
	その他の流動資産	426,930	494,708	261,785	252,560	688,715	747,268
	固定資産	3,286,038	3,410,907	1,348,372	1,549,251	4,634,410	4,960,158
	有形固定資産	2,641,679	2,770,034	1,216,450	1,340,013	3,858,129	4,110,047
	投資有価証券	265,710	299,208	3,045	1,369	268,755	300,577
	その他の固定資産	378,649	341,665	128,877	207,869	507,526	549,534
資産合計	5,858,917	5,600,682	4,355,903	4,638,858	10,214,820	10,239,540	
負債 の 部	流動負債	1,830,605	1,693,233	2,026,253	2,295,461	3,856,858	3,988,694
	支払手形及び買掛金	974,862	596,998	26,425	24,906	1,001,287	621,904
	短期借入金	△ 239,995	126,893	1,866,600	2,164,593	1,626,605	2,291,486
	リース債務	64,780	71,177	204	202	64,984	71,379
	その他の流動負債	1,030,958	898,165	133,024	105,760	1,163,982	1,003,925
	固定負債	1,445,187	1,404,716	1,897,670	1,920,077	3,342,857	3,324,793
	社債	269,989	297,976	237,153	297,333	507,142	595,309
	長期借入金	587,444	507,909	1,204,539	1,192,106	1,791,983	1,700,015
	リース債務	86,206	105,278	346	261	86,552	105,539
	その他の固定負債	501,548	493,553	455,632	430,377	957,180	923,930
負債合計	3,275,792	3,097,949	3,923,923	4,215,538	7,199,715	7,313,487	
純 資 産 の 部	株主資本	3,103,382	3,069,797	495,584	486,682	3,598,966	3,556,479
	資本金	497,328	499,807	108,486	106,007	605,814	605,814
	資本剰余金	773,623	773,623	30,847	30,847	804,470	804,470
	利益剰余金	2,100,272	2,065,907	356,251	349,828	2,456,523	2,415,735
	自己株式	△ 267,841	△ 269,540	-	-	△ 267,841	△ 269,540
	評価・換算差額等	△ 821,471	△ 861,549	△ 70,144	△ 69,297	△ 891,615	△ 930,846
	為替換算調整勘定	△ 813,082	△ 847,609	△ 62,736	△ 58,517	△ 875,818	△ 906,126
	その他評価・換算差額等	△ 8,389	△ 13,940	△ 7,408	△ 10,780	△ 15,797	△ 24,720
	新株予約権	2,387	2,089	-	-	2,387	2,089
	少数株主持分	298,827	292,396	6,540	5,935	305,367	298,331
純資産合計	2,583,125	2,502,733	431,980	423,320	3,015,105	2,926,053	
負債純資産合計	5,858,917	5,600,682	4,355,903	4,638,858	10,214,820	10,239,540	

注: 1. 「自動車事業及び消去」の販売金融債権は販売金融会社による製品在庫に開くグループ内融資の消去額を表しています。

2. 「自動車事業及び消去」の借入金は「販売金融事業」への貸付金(平成21年3月末 611,588百万円、平成22年3月末 726,559百万円)の消去後で表示しています。

(有利子負債)

(単位:百万円)

	自動車事業及び消去		販売金融事業		連結計	
	当連結会計年度末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	当連結会計年度末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	当連結会計年度末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
短期借入金(第三者借入)	351,301	611,620	1,275,304	1,679,866	1,626,605	2,291,486
販売金融へのグループ内融資	△ 591,296	△ 484,727	591,296	484,727	-	-
短期借入金(B/S表記)計	△ 239,995	126,893	1,866,600	2,164,593	1,626,605	2,291,486
社債	269,989	297,976	237,153	297,333	507,142	595,309
長期借入金(第三者借入)	722,707	634,770	1,069,276	1,065,245	1,791,983	1,700,015
販売金融へのグループ内融資	△ 135,263	△ 126,861	135,263	126,861	-	-
長期借入金(B/S表記)計	587,444	507,909	1,204,539	1,192,106	1,791,983	1,700,015
リース債務	150,986	176,455	550	463	151,536	176,918
販売金融からのグループ内融資	7,762	4,307	△ 7,762	△ 4,307	-	-
有利子負債合計	776,186	1,113,540	3,301,080	3,650,188	4,077,266	4,763,728
手許資金	746,528	725,658	14,967	21,254	761,495	746,912
実質有利子負債計	29,658	387,882	3,286,113	3,628,934	3,315,771	4,016,816

(2) 事業セグメント別 連結損益計算書

(単位:百万円)

	自動車事業及び消去		販売金融事業		連結計	
	当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
売上高	6,958,854	7,760,173	558,423	676,801	7,517,277	8,436,974
売上原価	5,749,802	6,613,295	396,417	505,567	6,146,219	7,118,862
売上総利益	1,209,052	1,146,878	162,006	171,234	1,371,058	1,318,112
営業利益率	3.4%	-2.2%	13.9%	4.9%	4.1%	-1.6%
営業利益又は営業損失(△)	234,107	△ 171,089	77,502	33,168	311,609	△ 137,921
金融収支	△ 13,074	△ 11,288	△ 153	201	△ 13,227	△ 11,087
その他営業外損益	△ 93,314	△ 21,696	2,679	△ 2,036	△ 90,635	△ 23,732
経常利益又は経常損失(△)	127,719	△ 204,073	80,028	31,333	207,747	△ 172,740
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	61,517	△ 248,604	80,103	29,833	141,620	△ 218,771
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 19,563	△ 251,648	61,953	17,939	42,390	△ 233,709

(3) 事業セグメント別 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	自動車事業及び消去		販売金融事業		連結計	
	当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー						
税金等調整前当期純利益又は税金 等調整前当期純損失(△)	61,517	△ 248,604	80,103	29,833	141,620	△ 218,771
減価償却費	401,994	450,391	259,020	315,971	661,014	766,362
販売金融債権の増減額(△は増加)	△ 18,379	△ 46,000	23,458	423,422	5,079	377,422
その他	262,373	△ 115,828	107,140	81,541	369,513	△ 34,287
小計	707,505	39,959	469,721	850,767	1,177,226	890,726
投資活動によるキャッシュ・フロー						
投資有価証券の売却による収入	11,204	1,468	25	150	11,229	1,618
固定資産の売却による収入	49,400	154,750	391	1,511	49,791	156,261
固定資産の取得による支出	△ 272,918	△ 376,634	△ 2,822	△ 9,488	△ 275,740	△ 386,122
リース車両の取得による支出	△ 22,533	△ 27,441	△ 476,400	△ 636,636	△ 498,933	△ 664,077
リース車両の売却による収入	1,901	1,683	365,768	371,269	367,669	372,952
その他	△ 99,097	△ 45,497	△ 51,451	△ 8,719	△ 150,548	△ 54,216
小計	△ 332,043	△ 291,671	△ 164,489	△ 281,913	△ 496,532	△ 573,584
財務活動によるキャッシュ・フロー						
短期借入金の純増減額(△は減少)	△ 507,756	225,602	△ 265,530	△ 847,833	△ 773,286	△ 622,231
長期借入金の変動及び社債の償還	20,112	378,046	△ 140,901	251,372	△ 120,789	629,418
社債の発行による収入	169,406	-	147,008	73,336	316,414	73,336
その他	△ 33,116	△ 179,780	△ 53,212	△ 35,756	△ 86,328	△ 215,536
小計	△ 351,354	423,868	△ 312,635	△ 558,881	△ 663,989	△ 135,013
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3,355	△ 23,848	1,116	△ 3,912	△ 2,239	△ 27,760
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20,753	148,308	△ 6,287	6,061	14,466	154,369
現金及び現金同等物の期首残高	725,658	574,963	21,254	9,139	746,912	584,102
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	149	2,387	-	6,054	149	8,441
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△ 32	-	-	-	△ 32	-
現金及び現金同等物の期末残高	746,528	725,658	14,967	21,254	761,495	746,912

注: 1. 「自動車事業及び消去」の短期借入金の純増減額は、「販売金融事業」への貸付金純減少(08/4~09/3 343,504百万円)、貸付金純増加(09/4~10/3 112,342百万円)の消去額を含めて表示しています。

2. 「自動車事業及び消去」の長期借入金の変動及び社債の償還は、「販売金融事業」への貸付金純増加(08/4~09/3 112,109百万円、09/4~10/3 10,631百万円)の消去額を含めて表示しています。

3. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	日 本	北 米	欧 州	その他在外	計	消 去	連 結
I 売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	2,327,800	2,980,313	1,429,654	1,699,207	8,436,974	-	8,436,974
(2) セグメント間の内部売上高	1,871,884	176,601	111,100	84,044	2,243,629	(2,243,629)	-
計	4,199,684	3,156,914	1,540,754	1,783,251	10,680,603	(2,243,629)	8,436,974
営 業 費 用	4,395,589	3,203,607	1,557,997	1,705,851	10,863,044	(2,288,149)	8,574,895
営業利益又は営業損失(△)	△ 195,905	△ 46,693	△ 17,243	77,400	△ 182,441	44,520	△ 137,921
II 資 産	5,534,204	4,606,446	963,649	1,108,645	12,212,944	(1,973,404)	10,239,540

当連結会計年度(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	日 本	北 米	欧 州	その他在外	計	消 去	連 結
I 売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	2,078,288	2,681,625	1,087,867	1,669,497	7,517,277	-	7,517,277
(2) セグメント間の内部売上高	1,698,453	113,599	76,713	64,452	1,953,217	(1,953,217)	-
計	3,776,741	2,795,224	1,164,580	1,733,949	9,470,494	(1,953,217)	7,517,277
営 業 費 用	3,781,003	2,586,640	1,156,140	1,645,206	9,168,989	(1,963,321)	7,205,668
営業利益又は営業損失(△)	△ 4,262	208,584	8,440	88,743	301,505	10,104	311,609
II 資 産	5,511,276	4,224,485	800,456	1,475,971	12,012,188	(1,797,368)	10,214,820

前第4四半期連結会計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	日 本	北 米	欧 州	その他在外	計	消 去	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	650,249	543,326	228,039	329,537	1,751,151	-	1,751,151
(2) セグメント間の内部売上高	205,760	37,120	9,689	12,226	264,795	(264,795)	-
計	856,009	580,446	237,728	341,763	2,015,946	(264,795)	1,751,151
営業利益又は営業損失(△)	△ 182,217	△ 38,205	△ 41,192	2,564	△ 259,050	28,669	△ 230,381

当第4四半期連結会計期間(自平成22年1月1日至平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	日 本	北 米	欧 州	その他在外	計	消 去	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	620,204	733,765	264,073	519,661	2,137,703	-	2,137,703
(2) セグメント間の内部売上高	455,570	45,651	24,147	22,396	547,764	(547,764)	-
計	1,075,774	779,416	288,220	542,057	2,685,467	(547,764)	2,137,703
営業利益又は営業損失(△)	9,786	52,811	△ 3,053	23,154	82,698	(38)	82,660

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性を加味しております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米…米国、カナダ、メキシコ

(2) 欧 州…フランス、イギリス、スペイン他欧州諸国

(3) その他…アジア、大洋州、中近東、メキシコを除く中南米、南アフリカ

4. 海外売上高

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	北 米	欧 州	その他在外	計
(1)海外売上高	2,884,262	1,464,299	2,050,117	6,398,678
(2)連結売上高				8,436,974
(3)連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	34.2	17.3	24.3	75.8

当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	北 米	欧 州	その他在外	計
(1)海外売上高	2,593,400	1,112,012	2,008,697	5,714,109
(2)連結売上高				7,517,277
(3)連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	34.5	14.8	26.7	76.0

前第4四半期連結会計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	北 米	欧 州	その他在外	計
(1)海外売上高	538,006	236,544	380,950	1,155,500
(2)連結売上高				1,751,151
(3)連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	30.7	13.5	21.8	66.0

当第4四半期連結会計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	北 米	欧 州	その他在外	計
(1)海外売上高	697,061	271,157	626,423	1,594,641
(2)連結売上高				2,137,703
(3)連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	32.6	12.7	29.3	74.6

- (注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。
 2. 国又は地域の区分は、地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性を加味しております。
 3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 (1)北 米…米国、カナダ、メキシコ
 (2)欧 州…フランス、イギリス、スペイン他欧州諸国
 (3)その他…アジア、大洋州、中近東、メキシコを除く中南米、南アフリカ

⑧ 1株当たり情報

前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	
1株当たり純資産額	644円60銭	1株当たり純資産額	663円90銭
1株当たり当期純損失金額(△)	△57円38銭	1株当たり当期純利益金額	10円40銭
潜在株式調整後		潜在株式調整後	
1株当たり当期純利益金額	-	1株当たり当期純利益金額	-

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,073,234	4,075,455
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
普通株式増加数(千株)	-	-
(うち、新株引受権(千株))	-	-
(うち、新株予約権(千株))	-	-

⑨ 記載を省略した注記事項について

下記記載の注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しています。

- ・リース取引の状況
- ・関連当事者との取引
- ・税効果会計
- ・金融商品
- ・有価証券
- ・デリバティブ取引関係
- ・退職給付
- ・ストック・オプション等
- ・賃貸等不動産

9) 生産及び販売の状況

① 連結生産台数

連結会計年度

会社所在地	生産台数(台)		増減 (台)	前年同期比 (%)
	前連結会計年度	当連結会計年度		
日本	1,050,487	1,025,253	△ 25,234	△ 2.4
米国	447,487	432,725	△ 14,762	△ 3.3
メキシコ	420,708	404,128	△ 16,580	△ 3.9
英国	341,097	379,574	38,477	11.3
スペイン	108,511	65,506	△ 43,005	△ 39.6
南アフリカ	26,305	36,284	9,979	37.9
インドネシア	27,417	24,950	△ 2,467	△ 9.0
タイ	62,712	99,638	36,926	58.9
中国	358,191	467,828	109,637	30.6
ブラジル	7,162	17,985	10,823	151.1
合計	2,850,077	2,953,871	103,794	3.6

第4四半期連結会計期間

会社所在地	生産台数(台)		増減 (台)	前年同期比 (%)
	前第4四半期連結会計期間	当第4四半期連結会計期間		
日本	153,272	283,950	130,678	85.3
米国	69,890	129,709	59,819	85.6
メキシコ	64,903	113,617	48,714	75.1
英国	58,359	99,783	41,424	71.0
スペイン	8,272	21,201	12,929	156.3
南アフリカ	6,081	10,087	4,006	65.9
インドネシア	3,997	8,744	4,747	118.8
タイ	11,086	36,971	25,885	233.5
中国	78,161	144,209	66,048	84.5
ブラジル	2,455	1,662	△ 793	△ 32.3
合計	456,476	849,933	393,457	86.2

② 連結売上台数(仕向地別)

連結会計年度

仕向地	販売台数(連結売上台数:台)		増減 (台)	前年同期比 (%)
	前連結会計年度	当連結会計年度		
日本	575,944	599,009	23,065	4.0
北米	1,055,715	1,060,314	4,599	0.4
欧州	547,187	514,924	△ 32,263	△ 5.9
その他	958,809	984,796	25,987	2.7
合計	3,137,655	3,159,043	21,388	0.7

第4四半期連結会計期間

仕向地	販売台数(連結売上台数:台)		増減 (台)	前年同期比 (%)
	前第4四半期連結会計期間	当第4四半期連結会計期間		
日本	156,835	192,988	36,153	23.1
北米	219,284	298,753	79,469	36.2
欧州	110,191	130,958	20,767	18.8
その他	190,123	314,654	124,531	65.5
合計	676,433	937,353	260,920	38.6

【参考】

(1) 四半期連結損益計算書
第4四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第4四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第4四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高	1,751,151	2,137,703
売上原価	1,624,165	1,766,909
売上総利益	126,986	370,794
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	40,476	47,986
サービス保証料	19,268	10,957
製品保証引当金繰入額	23,018	20,689
販売諸費	45,862	33,368
給料及び手当	90,299	89,888
退職給付費用	14,329	5,624
消耗品費	1,396	1,790
減価償却費	21,893	17,145
貸倒引当金繰入額	44,058	8,730
のれん償却額	1,594	1,465
その他	55,174	50,492
販売費及び一般管理費合計	357,367	288,134
営業利益又は営業損失(△)	△ 230,381	82,660
営業外収益		
受取利息	2,702	3,442
受取配当金	1,555	1,146
為替差益	—	2,455
雑収入	3,297	4,710
営業外収益合計	7,554	11,753
営業外費用		
支払利息	8,070	7,135
持分法による投資損失	22,194	12,615
退職給付会計基準変更時差異の処理額	2,771	2,662
為替差損	1,933	—
デリバティブ損失	—	3,064
雑支出	4,979	7,083
営業外費用合計	39,947	32,559
経常利益又は経常損失(△)	△ 262,774	61,854
特別利益		
固定資産売却益	51,336	1,485
投資有価証券売却益	78	361
その他	2,385	3,750
特別利益合計	53,799	5,596
特別損失		
固定資産売却損	4,172	1,255
固定資産廃棄損	8,706	9,330
減損損失	15,169	14,000
投資・債権評価損	1,557	2,068
連結子会社の事業の再編に伴う損失	448	—
特別退職加算金	18,167	4,277
その他	9,317	3,759
特別損失合計	57,536	34,689
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 266,511	32,761
法人税等	27,942	41,636
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 17,564	2,704
四半期純損失(△)	△ 276,889	△ 11,579

4. 【個別財務諸表】

(1) 【貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	318,039	142,060
受取手形	348	—
売掛金	158,413	317,762
製品	51,346	67,912
仕掛品	33,662	31,425
原材料及び貯蔵品	57,871	50,917
前渡金	13,595	24,919
前払費用	25,911	20,058
繰延税金資産	75,233	89,410
関係会社短期貸付金	612,432	784,544
未収入金	70,128	97,543
その他	4,100	3,001
貸倒引当金	△10,399	△12,536
流動資産合計	1,410,685	1,617,020
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	224,171	243,496
構築物（純額）	40,073	38,674
機械及び装置（純額）	266,099	242,247
車両運搬具（純額）	26,271	23,810
工具、器具及び備品（純額）	183,213	152,050
土地	136,237	135,052
建設仮勘定	50,156	29,665
有形固定資産合計	926,225	864,997
無形固定資産		
特許権	81	64
借地権	216	216
商標権	115	98
ソフトウェア	41,340	32,274
施設利用権	139	117
その他	—	9,660
無形固定資産合計	41,892	42,431

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	11,098	16,097
関係会社株式	1,435,824	1,459,170
長期貸付金	512	—
従業員に対する長期貸付金	80	38
関係会社長期貸付金	98,015	109,290
長期前払費用	24,236	10,330
前払年金費用	—	9,543
繰延税金資産	15,302	—
その他	4,955	3,152
貸倒引当金	△1,534	△828
投資その他の資産合計	1,588,491	1,606,794
固定資産合計	2,556,608	2,514,223
資産合計	3,967,294	4,131,243
負債の部		
流動負債		
支払手形	38	20
買掛金	256,388	441,855
短期借入金	216,355	73,335
1年内返済予定の長期借入金	51,900	41,900
コマーシャル・ペーパー	305,000	25,000
1年内償還予定の社債	50,000	198,000
リース債務	56,856	38,991
未払金	26,051	15,217
未払費用	208,444	214,737
未払法人税等	26,144	1,714
前受金	11,398	12,918
預り金	41,958	45,122
従業員預り金	63,025	60,085
前受収益	592	579
製品保証引当金	24,761	22,857
その他	1,313	159
流動負債合計	1,340,228	1,192,493
固定負債		
社債	297,975	269,988
長期借入金	571,215	648,536
リース債務	73,510	57,420
繰延税金負債	—	12,506
製品保証引当金	41,168	36,761
退職給付引当金	1,319	—
長期預り金	406	253
その他	5,924	11,435
固定負債合計	991,519	1,036,902
負債合計	2,331,748	2,229,395

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,813	605,813
資本剰余金		
資本準備金	804,470	804,470
資本剰余金合計	804,470	804,470
利益剰余金		
利益準備金	53,838	53,838
その他利益剰余金		
買換資産圧縮積立金	77,914	72,271
特別償却積立金	795	601
繰越利益剰余金	241,787	510,028
利益剰余金合計	374,336	636,740
自己株式	△154,059	△154,113
株主資本合計	1,630,561	1,892,910
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,455	6,550
繰延ヘッジ損益	△560	—
評価・換算差額等合計	2,894	6,550
新株予約権	2,088	2,386
純資産合計	1,635,545	1,901,847
負債純資産合計	3,967,294	4,131,243

(2) 【損益計算書】

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	3,053,312	2,899,166
売上原価		
製品期首たな卸高	77,937	51,346
当期製品製造原価	2,949,961	2,743,968
合計	3,027,899	2,795,315
製品期末たな卸高	51,346	67,912
売上原価合計	2,976,552	2,727,402
売上総利益	76,760	171,764
販売費及び一般管理費	306,696	264,488
営業損失(△)	△229,935	△92,724
営業外収益		
受取利息	7,567	7,005
受取配当金	350,827	422,805
受取賃貸料	1,578	1,477
雑収入	929	1,919
営業外収益合計	360,903	433,208
営業外費用		
支払利息	8,354	11,747
社債利息	4,156	5,084
コマーシャル・ペーパー利息	3,836	741
リース負債利息	1,539	2,565
為替差損	26,742	2,456
退職給付会計基準変更時差異の処理額	8,054	8,054
貸倒引当金繰入額		7,476
雑支出	16,328	8,242
営業外費用合計	69,011	46,367
経常利益	61,956	294,116

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	50,537	5,511
関係会社株式売却益	—	7,180
投資有価証券売却益	390	1,165
貸倒引当金戻入額	1,472	111
その他	4,263	1,535
特別利益合計	56,664	15,503
特別損失		
固定資産売却損	208	200
固定資産廃棄損	7,403	8,998
減損損失	1,931	224
投資・債権評価損	87,877	207
その他	6,395	4,079
特別損失合計	103,816	13,711
税引前当期純利益	14,804	295,908
法人税、住民税及び事業税	27,058	21,991
法人税等調整額	△4,867	11,514
法人税等合計	22,190	33,505
当期純利益又は当期純損失(△)	△7,385	262,403

(3) 【株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	605,813	605,813
当期末残高	605,813	605,813
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	804,470	804,470
当期末残高	804,470	804,470
資本剰余金合計		
前期末残高	804,470	804,470
当期末残高	804,470	804,470
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	53,838	53,838
当期末残高	53,838	53,838
その他利益剰余金		
買換資産圧縮積立金		
前期末残高	84,875	77,914
当期変動額		
買換資産圧縮積立金の積立	—	—
買換資産圧縮積立金の取崩	△6,960	△5,643
当期変動額合計	△6,960	△5,643
当期末残高	77,914	72,271
特別償却積立金		
前期末残高	892	795
当期変動額		
特別償却積立金の積立	94	4
特別償却積立金の取崩	△191	△199
当期変動額合計	△96	△194
当期末残高	795	601
繰越利益剰余金		
前期末残高	378,006	241,787
当期変動額		
剰余金の配当	△135,890	—
買換資産圧縮積立金の積立	—	—
買換資産圧縮積立金の取崩	6,960	5,643
特別償却積立金の積立	△94	△4
特別償却積立金の取崩	191	199
当期純利益又は当期純損失(△)	△7,385	262,403
当期変動額合計	△136,218	268,240
当期末残高	241,787	510,028

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
利益剰余金合計		
前期末残高	517,613	374,336
当期変動額		
剰余金の配当	△135,890	—
買換資産圧縮積立金の積立	—	—
買換資産圧縮積立金の取崩	—	—
特別償却積立金の積立	—	—
特別償却積立金の取崩	—	—
当期純利益又は当期純損失(△)	△7,385	262,403
当期変動額合計	△143,276	262,403
当期末残高	374,336	636,740
自己株式		
前期末残高	△154,024	△154,059
当期変動額		
自己株式の取得	△34	△54
当期変動額合計	△34	△54
当期末残高	△154,059	△154,113
株主資本合計		
前期末残高	1,773,872	1,630,561
当期変動額		
剰余金の配当	△135,890	—
当期純利益又は当期純損失(△)	△7,385	262,403
自己株式の取得	△34	△54
当期変動額合計	△143,310	262,348
当期末残高	1,630,561	1,892,910
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	6,026	3,455
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,570	3,094
当期変動額合計	△2,570	3,094
当期末残高	3,455	6,550
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	—	△560
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△560	560
当期変動額合計	△560	560
当期末残高	△560	—
評価・換算差額等合計		
前期末残高	6,026	2,894
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,131	3,655
当期変動額合計	△3,131	3,655
当期末残高	2,894	6,550

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
新株予約権		
前期末残高	1,714	2,088
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	374	297
当期変動額合計	374	297
当期末残高	2,088	2,386
純資産合計		
前期末残高	1,781,612	1,635,545
当期変動額		
剰余金の配当	△135,890	—
当期純利益又は当期純損失(△)	△7,385	262,403
自己株式の取得	△34	△54
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,757	3,953
当期変動額合計	△146,067	266,302
当期末残高	1,635,545	1,901,847

【単独】

4) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

該当事項なし

5) その他

① 生産台数

摘要	期別	前事業年度 (台)	当事業年度 (台)	増減 (台)	前年同期比 (%)
国内生産台数		1,050,487	1,025,253	△ 25,234	△ 2.4

② 販売台数の内訳

摘要	期別	前事業年度 (台)	当事業年度 (台)	増減 (台)	前年同期比 (%)
販売台数	国内	609,575	643,974	34,399	5.6
	輸出	624,486	522,254	△ 102,232	△ 16.4
	計	1,234,061	1,166,228	△ 67,833	△ 5.5

③ 売上高の内訳

摘要	期別	前事業年度 (百万円)	当事業年度 (百万円)	増減 (百万円)	前年同期比 (%)		
売上高	自動車部門	両車	国内	879,102	917,333	38,231	4.3
			輸出	1,226,704	1,009,146	△ 217,557	△ 17.7
			計	2,105,806	1,926,480	△ 179,326	△ 8.5
	海外生産用部品		国内	-	-	-	-
			輸出	466,950	490,942	23,992	5.1
			計	466,950	490,942	23,992	5.1
	部品		国内	190,654	199,004	8,349	4.4
			輸出	93,958	89,673	△ 4,285	△ 4.6
			計	284,613	288,677	4,064	1.4
	その他		国内	3,590	5,851	2,260	63.0
			輸出	148,456	165,135	16,678	11.2
			計	152,047	170,986	18,939	12.5
	計		国内	1,073,347	1,122,189	48,841	4.6
			輸出	1,936,069	1,754,897	△ 181,171	△ 9.4
			計	3,009,417	2,877,087	△ 132,329	△ 4.4
その他の部門 (フォークリフト)		国内	18,660	11,481	△ 7,178	△ 38.5	
		輸出	25,235	10,597	△ 14,637	△ 58.0	
		計	43,895	22,079	△ 21,816	△ 49.7	
合計		国内	1,092,008	1,133,671	41,662	3.8	
		輸出	1,961,304	1,765,495	△ 195,808	△ 10.0	
		計	3,053,312	2,899,166	△ 154,145	△ 5.0	

(注) 「自動車部門」の「その他」は、受取ロイヤルティー、設備治工具であります。

5. その他

1) 役員の変動

役員の変動については、平成22年3月11日及び平成22年4月22日に開示済み。

2) その他

なし。